

# アンケート調査結果報告書

## アンケート調査概要

項目	詳細
調査目的	「泣き虫怪物の愛しかた」の読後満足度およびキャラクターの魅力に関する調査
調査対象	本作を購入・読了した20代～40代の女性を中心とした12名
調査期間	2025年11月～2026年2月
調査方法	インターネット調査
モニター提供元	クラウドソーシング
出典元	<a href="https://fkikaku.co.jp/book/nakimushikaibutsu/">https://fkikaku.co.jp/book/nakimushikaibutsu/</a>

## 読者感想レビュー詳細

No.	属性	感想内容
1	30代女性	執着心の強いデカ男が、愛する人の前でだけ見せる泣き顔に完全に射貫かれました。魔力制御のチョーカーを交換する際に見せる筋肉の肉感や、黒いインナーの着こなしが最高にエッチ。ダリルの巨大すぎる愛が溢れるセリフの数々は、一度読んだら忘れられません。
2	20代女性	冒頭の幼少期ダリルの可愛さから、成長後の大型犬のようなギャップにやられました。他人には無表情なのに「ねえさま大好き」が全身から出ているのが尊いです。姉離れさせるための嘘の結婚話で豹変するシーンは、独占欲が爆発していて最高にドキドキしました。
3	30代女性	「姉弟としていつもキスしている」という距離感のバグが初期から発生していて最高でした。自分以外の男と結ばれると知った瞬間の、涙を浮かべながらの「わからせ」への豹変ぶりは圧巻。年下攻めというジャンルの素晴らしさを再認識させてくれた革命的な一冊です。
4	40代女性	ガチムチな義弟ダリルくんの愛が重すぎて笑ってしまうほどですが、それが心地よい。軽い拘束を伴う濃厚なクンニや、拒否されてからの強引な挿入など、執着攻めが好きな人にはたまらないシチュエーションの連続で

		した。最後がハッピーエンドで本当に良かったです。
5	20代女性	絵がとにかく美しく、筋肉の質感やヒロインの柔らかそうな身体の見応えが凄いです。実の姉弟ではないからこそ葛藤がありつつも、弟側が完全に「女」としてしか見ていない感じが堪りません。押しに弱いお姉ちゃんの可愛さも相まって、至福の読書体験でした。
6	30代女性	ねえさま以外には目が死んでいるダリルくんが、二人の時だけ甘えん坊で泣き虫になる.....このギャップに勝てる人はいません。授乳手コキのようなニッチなシチュエーションも盛り込まれていて大満足。もっとも彼が甘えて泣く姿が見たくなりました。
7	20代女性	巨大な魔力ゆえに孤独だったダリルと、才能がないと蔑まれてきたミリシュ。お互いが唯一の理解者であるという精神的な結びつきが丁寧に描かれていて、エロシーンだけでなくストーリーにも深く感動しました。雪景色と雪解けを心情にリンクさせた演出が素敵です。
8	30代女性	実は魔道具がもう必要なかったというダリルの「狡さ」に驚きました。ヒロインに会うための口実として力を制御しているふりをするなんて、どれだけ彼女に執着しているのか.....。その健気さと執念深さのバランスが、キャラクターとして非常に魅力的です。
9	40代女性	吹雪の中でダリルを探しに来たミリシュの深い慈愛が、彼の絶対的な執着を作ったのだと納得できる構成でした。当て馬的な幼馴染アランくんの不憫さも含め、ファンタジーとしての世界観がしっかりしているので、物語にどっぷり没入して楽しめました。
10	20代女性	姉弟という建前でディープキスを繰り返す日常描写から、関係性が一気に壊れて熱烈な情事に発展する流れがスムーズでした。ミリシュが快楽に絆されていく様子が生々しくも美しく、いぬまる先生の圧倒的な表現力に脱帽するばかりです。
11	30代女性	泣きながら縋り付く弱々しい姿から、一転して「俺の女でしょ」と所有権を主張する雄々しさへの切り替えが凄まじい。わからせエッチの最中のダリルの表情がとにかくエロくて、ページをめくる手が止まりませんでした。続編を心より希望します！
12	20代女性	全ページ描き込みが丁寧で、どのコマを切り取っても絵画のような美しさがあります。純愛でありながら、独占欲や背徳感もスパイスとして効いていて、TL漫画としてのクオリティが極めて高いです。二人の幸せな後日談をぜひ見せてください。

